

平成27年度

学校法人会計等指導検査  
自己点検リスト

法人名： 学園  
学校名： 学校

## 1. 理事の就任状況

本項目は、H26.4～現在までの状況でチェックしてください

点検事項	自己点検(平成26.4～現在まで)の状況 (該当する事項にチェックし、必要事項を簡潔に記入する。)
<p>(1) 理事に欠員がある状況があったか。                      (参考: 私立学校法第35条)                      (参考: 私立学校法第38条)                      (参考: 私立学校法第40条)                      選任条項上の欠員も含む。</p> <p>理事5人以上、監事2人以上の設置が必要                      理事、監事のうち、定数の5分の1を超える欠員があったときは、1ヶ月以内に補充しなければならない。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 欠員無し ▲ <b>枠をクリックすると、チェックマークを追加、削除できます。</b></p> <p><input type="checkbox"/> 欠員有り                      【欠員有りの場合、欠員の状況等】                      (欠員数) 合計 名                      内 訳 第 号理事 (平成 年 月 日 から欠員)                      ( 欠員理由及び 補充状況: )                      第 号理事 (平成 年 月 日 から欠員)                      ( 欠員理由及び 補充状況: )                      第 号理事 (平成 年 月 日 から欠員)                      ( 欠員理由及び 補充状況: )</p>
<p>(2) 理事の選任が任期を過ぎても行われていない状況があったか。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 該当無し</p> <p><input type="checkbox"/> 該当有り                      【該当有りの場合、当該状況】                      (該当者) 合計 名                      内 訳 第 号理事 (任期:平成 年 月 まで)                      ( 理由及び 選任状況: )                      第 号理事 (任期:平成 年 月 まで)                      ( 理由及び 選任状況: )                      第 号理事 (任期:平成 年 月 まで)                      ( 理由及び 選任状況: )</p>

## 2. 評議員の就任状況

本項目は、H26.4～現在までの状況でチェックしてください

点検事項	自己点検(平成26.4～現在まで)の状況 (該当する事項にチェックし、必要事項を簡潔に記入する。)
<p>(1) 評議員に欠員がある状況があったか。                      (参考: 私立学校法第44条)                      選任条項上の欠員も含む。</p> <p>理事の定数の2倍を超える数の評議員の設置が必要</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 欠員無し</p> <p><input type="checkbox"/> 欠員有り                      【欠員有りの場合、欠員の状況等】                      (欠員数) 合計 名                      内 訳 第 号評議員(平成 年 月 日 から欠員)                      ( 欠員理由及び 補充状況: )                      第 号評議員(平成 年 月 日 から欠員)                      ( 欠員理由及び 補充状況: )                      第 号評議員(平成 年 月 日 から欠員)                      ( 欠員理由及び 補充状況: )</p>
<p>(2) 評議員の選任が任期を過ぎてもまだ行われていない状況があったか。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 該当無し</p> <p><input type="checkbox"/> 該当有り                      【該当有りの場合、当該状況】                      (該当者) 合計 名                      内 訳 第 号評議員(任期:平成 年 月 まで)                      ( 理由及び 選任状況: )                      第 号評議員(任期:平成 年 月 まで)                      ( 理由及び 選任状況: )                      第 号評議員(任期:平成 年 月 まで)                      ( 理由及び 選任状況: )</p>

### 3. 役員・評議員の選任の方法

本項目は、現在の状況でチェックしてください

点検事項	自己点検(現在)の状況 ( 該当する事項にチェックし、必要事項を簡潔に記入する。)						
<p>(1)理事長は他の学校法人の理事長を2以上兼務していないか。</p> <p>(参考:学校法人の寄附行為及び寄附行為の変更に関する審査基準第1の3(3))</p> <p>理事長は、他の学校法人の理事長を2以上兼ねていない者であること。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 兼務していない。</p> <p><input type="checkbox"/> 2以上兼務している。</p>						
<p>(2)理事及び監事が他の学校法人の理事又は監事を4以上兼務していないか。</p> <p>(参考:学校法人の寄附行為及び寄附行為の変更に関する審査基準第1の3(2))</p> <p>理事及び監事は、他の学校法人の理事又は監事を4以上兼ねていない者で</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 兼務していない。</p> <p><input type="checkbox"/> 4以上兼務している。</p>						
<p>(3)各役員(理事及び監事)について、その配偶者又は3親等以内の親族が1人を越えて含まれていないか。</p> <p>(参考:私立学校法第38条第7項)</p> <p>役員のうちには、各役員について、その配偶者又は3親等以内の親族が1人を越えて含まれることにはならない。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1人を越えて含まれていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 1人を越えて含まれている。</p>						
<p>(4)理事及び監事の中に、それぞれ1名以上外部役員が選任されているか。</p> <p>(参考:私立学校法第38条第5項、第6項)</p> <p>理事又は監事には、現に当該学校法人の役員又は職員でない者が含まれるようにしなければならない。</p>	<p><input type="checkbox"/> 選任されていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 選任されている。</p> <p>外部役員数 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">9</td><td style="padding-left: 5px;">名</td></tr><tr><td style="text-align: center;">うち理事</td><td style="padding-left: 5px;">8名</td></tr><tr><td style="text-align: center;">うち監事</td><td style="padding-left: 5px;">1名</td></tr></table></p>	9	名	うち理事	8名	うち監事	1名
9	名						
うち理事	8名						
うち監事	1名						
<p>(5)監事が当該学校法人の理事、評議員又は職員を兼務していないか。</p> <p>(参考:私立学校法第39条)</p> <p>監事は、理事、評議員又は学校法人の職員(当該学校法人の設置する私立学校の校長、教員その他の職員を含む。)と兼ねてはならない。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 兼務していない。</p> <p><input type="checkbox"/> 兼務している。</p>						
<p>(6)常勤以外の役員が、その地位に対して報酬を受けていないか。</p> <p>(参考:昭和36年5月24日、文部省管理局振興課長通知)</p> <p>校長その他の教職員としての勤務に対する給与を除き、常勤の役員以外の役員等は、その地位について報酬(給与に準ずるものを含む。)を受けないこと。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 受けていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 受けている。</p> <p>受けている役員名、報酬内容</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>						

4. 監事の職務執行状況 本項目は、平成26年度(H26.4～H27.3)の状況でチェックしてください

点検事項	自己点検(平成26年度)の状況 ( 該当する事項にチェックし、必要事項を簡潔に記入する。)								
<p>(1) 監事は法人業務・財務状況をどのように監査しているのか。 (参考:私立学校法第37条第3項第1号、第2号)</p>	<p>A. 監事の職務執行状況 ← <b>該当する項目を全てチェック</b></p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 監査計画の作成</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 資金運用のチェック</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 決算監査の実施</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 財産の管理状況のチェック</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 期中監査の実施</td> <td><input type="checkbox"/> 組織・諸規程のチェック</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 予算監査の実施</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の達成度のチェック</td> </tr> </table> <p><input type="checkbox"/> 所轄庁への不正事項の報告</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 理事会・評議員会以外の法人経営に関する重要な委員会等への出席</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に)</p> <hr/> <p>B. 公認会計士との連携</p> <p><input type="checkbox"/> 公認会計士が行う監査への立ち会い <input checked="" type="checkbox"/> 公認会計士との定期的な打ち合わせ</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に)</p> <hr/>	<input type="checkbox"/> 監査計画の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 資金運用のチェック	<input checked="" type="checkbox"/> 決算監査の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 財産の管理状況のチェック	<input type="checkbox"/> 期中監査の実施	<input type="checkbox"/> 組織・諸規程のチェック	<input type="checkbox"/> 予算監査の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の達成度のチェック
<input type="checkbox"/> 監査計画の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 資金運用のチェック								
<input checked="" type="checkbox"/> 決算監査の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 財産の管理状況のチェック								
<input type="checkbox"/> 期中監査の実施	<input type="checkbox"/> 組織・諸規程のチェック								
<input type="checkbox"/> 予算監査の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の達成度のチェック								
<p>(2) 理事会への出席状況 (参考:私立学校法第37条第3項第6号)</p>	<p>A. 理事会への出席状況 平成 26 年度(H26.4.1～27.3.31)の理事会への出席状況 : 5 回中 1 回 平成 26 年度決算報告の理事会への出欠: <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席 (理由: )</p> <p>B. 理事会における職務執行状況 ← <b>該当する項目を全てチェック</b></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 予算の決定に当たっての意見陳述</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 中長期計画策定に当たっての意見陳述</p> <p><input type="checkbox"/> 外部監査において指摘された事項の改善状況の達成度の確認</p> <p><input type="checkbox"/> 理事への意見具申</p> <p><input type="checkbox"/> 不正事項の報告 不正事項がない場合はボックスにチェックを要しない。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に)</p> <hr/>								
<p>(3) 評議員会への出席状況</p>	<p>A. 評議員会への出席状況 平成 26 年度(H26.4.1～27.3.31)の理事会への出席状況 : 7 回中 2 回 平成 26 年度決算報告の理事会への出欠: <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席 (理由: )</p> <p>B. 評議員会における職務執行状況</p> <p><input type="checkbox"/> 不正事項の報告 不正事項がない場合はボックスにチェックを要しない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に) 監査報告</p> <hr/>								
<p>(4) 毎会計年度、監査報告書を作成し、当該会計年度終了後2月以内に理事会及び評議員会に提出しているか。 (参考:私立学校法第37条第3項第3号)</p>	<p>平成26年度 監査報告書について 理事会提出日: 平成 27 年 5 月 24 日 評議員会提出日: 平成 27 年 5 月 24 日</p>								

5. 理事会・評議員会の開催、審議状況

本項目は、H26.4～現在までの状況でチェックしてください

          は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検(平成26.4～現在まで)の状況 (該当する事項にチェックし、必要事項を簡潔に記入する。)									
<p>(1) 理事の理事会への実出席率(書面による賛否表明や委任状を除く)が低いのか。</p> <p>理事の職責を果たせない者はいないか 理事会は、理事の過半数の出席が必要</p>	<p>理事会への理事の出席状況 各回の出席率の平均(下欄に入力してください。自動計算します)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">理事数</td> <td style="width: 20%;">7人</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>理事会開催数</td> <td>5回</td> <td style="text-align: right;">出席率</td> </tr> <tr> <td>各回欠席者の合計(委任状含む)</td> <td>4人</td> <td style="text-align: right; background-color: yellow;">88.6%</td> </tr> </table> <p>一度も出席しない理事がいるかどうか</p> <p><input type="checkbox"/> いる – 理事名 <input style="width: 150px;" type="text"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> いない</p> <p>理事会開催時、過半数の出席を確認しているか</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 確認している</p> <p><input type="checkbox"/> 確認しないときがあった</p>	理事数	7人		理事会開催数	5回	出席率	各回欠席者の合計(委任状含む)	4人	88.6%
理事数	7人									
理事会開催数	5回	出席率								
各回欠席者の合計(委任状含む)	4人	88.6%								
<p>(2) 評議員の評議員会への実出席率(書面による賛否表明や委任状を除く)が低いのか。</p> <p>評議員の職責を果たせない者はいないか 評議員会は、評議員の過半数の出席が必要</p>	<p>評議員会への評議員の出席状況 各回の出席率の平均(下欄に入力してください。自動計算します)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">評議員数</td> <td style="width: 20%;">15人</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>評議員会開催数</td> <td>7回</td> <td style="text-align: right;">出席率</td> </tr> <tr> <td>各回欠席者の合計(委任状含む)</td> <td>18人</td> <td style="text-align: right; background-color: yellow;">82.9%</td> </tr> </table> <p>一度も出席しない評議員がいるかどうか</p> <p><input type="checkbox"/> いる – 評議員名 <input style="width: 150px;" type="text"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> いない</p> <p>評議員会開催時、過半数の出席を確認しているか</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 確認している</p> <p><input type="checkbox"/> 確認しないときがあった</p>	評議員数	15人		評議員会開催数	7回	出席率	各回欠席者の合計(委任状含む)	18人	82.9%
評議員数	15人									
評議員会開催数	7回	出席率								
各回欠席者の合計(委任状含む)	18人	82.9%								
<p>(3) 決算及び事業の実績は、毎会計年度終了後2月以内に、理事長が評議員会に報告し、その意見を聞いているか。 (参考: 私立学校法第46条)</p>	<p>評議員会への報告の状況 (平成26年度決算) 評議員会報告日 平成 27年 5月 17日 (平成26年度事業の実績) 評議員会報告日 平成 27年 5月 17日</p>									
<p>(4) 議事録は適正に作成されているか。</p>	<p>議事録作成の有無</p> <p>1) 理事会                      2) 評議会</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 作成されている              <input checked="" type="checkbox"/> 作成されている</p> <p><input type="checkbox"/> 作成されていない              <input type="checkbox"/> 作成されていない</p> <p>署名人の署名はあるか(筆跡が同一でない署名)</p> <p>1) 理事会                      2) 評議会</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 署名がある                      <input checked="" type="checkbox"/> 署名がある</p> <p><input type="checkbox"/> 署名が無い                      <input type="checkbox"/> 署名が無い</p>									

5. 理事会・評議員会の開催、審議状況

本項目は、H26.4～現在までの状況でチェックしてください

点検事項	自己点検(平成26.4～現在まで)の状況 (該当する事項にチェックし、必要事項を簡潔に記入する。)
<p>(5)以下の事項について、理事長においてあらかじめ評議員会の意見を聞いて理事会において決定しているか。</p> <p>事業計画                      予算、借入金及び重要な資産の処分に関する事項                      寄附行為の変更                      収益事業に関する重要事項                      合併、解散                      その他、寄附行為で定める事項</p> <p>(参考:私立学校法第42条)                      上記事項は、理事長において、あらかじめ評議員会の意見を聞かなければならない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>評議会で審議すべ該当項目があった場合、その該当項目について、開催日等を記載。該当項目が無ければ、記載不要</b></p> </div>	<p>平成27年度事業計画                      ( 評議員会審議日 平成 27 年 3 月 1 日 )                      ( 理事会決定日 平成 27 年 3 月 8 日 )</p> <p>予算、借入金及び重要な資産の処分に関する事項                      (平成27年度予算)                      ( 評議員会審議日 平成 27 年 3 月 1 日 )                      ( 理事会決定日 平成 27 年 3 月 8 日 )</p> <p>(借入金)                      ( 評議員会審議日 平成 27 年 3 月 1 日 ) 事項: H26年度短期借入金について                      ( 理事会決定日 平成 27 年 3 月 8 日 )                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )</p> <p>(重要な資産の処分)                      ( 評議員会審議日 平成 27 年 6 月 28 日 ) 事項: 幼稚園臨時駐車場の売却について                      ( 理事会決定日 平成 27 年 6 月 28 日 )                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )</p> <p>寄附行為の変更                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )</p> <p>収益事業に関する重要事項                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )</p> <p>合併、解散                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )                      ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 ) 事項:                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )</p> <p>その他                      事項: 学則変更                      ( 評議員会審議日 平成 26 年 12 月 7 日 )                      ( 理事会決定日 平成 26 年 12 月 14 日 )                      事項:                       ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 )                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )                      事項:                       ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 )                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )                      事項:                       ( 評議員会審議日 平成 年 月 日 )                      ( 理事会決定日 平成 年 月 日 )</p>

6. 日常業務の処理状況

本項目は、H26.4～現在までの状況でチェックしてください

点検事項	自己点検(平成26.4～現在まで)の状況 (該当する事項にチェックし、必要事項を簡潔に記入する。)
<p>(1)法令等に基づく登記、届出等が遅延等しているものがないか。</p> <p>(参考:組合等登記令第2条及び第3条) (参考:私立学校法施行規則第13条)</p>	<p>理事長及び代表権を有する理事の就任日以降2週間以内に理事の登記がなされているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 2週間以内に登記されている。 <input type="checkbox"/> 2週間以内に登記されていない。          就任日:平成 年 月 日 登記日:平成 年 月 日          登記日:平成 年 月 日</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 期間中、理事長等の就任が無かった。</p> <p>資産の総額の変更の登記が毎会計年度終了2月以内に登記されているか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 2月以内に登記されている。 <input type="checkbox"/> 2月以内に登記されていない。          登記日:平成 27 年 5 月 28 日</p> <p>知事への届出の状況          以下の変更は、知事への届出が必要だが、該当する場合は届け出ているか。</p> <p>1) 役員(理事・監事)の変更          2) 校長(園長)の採用・解職          3) 目的、名称、位置の変更          4) 学則(園則)の変更          5) 校地、校舎の取得、処分及び変更(増改築)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 変更等のあったものは、全て届出済み。</p> <p><input type="checkbox"/> 届出されていない項目がある。          項目名: _____          理由: _____          対応: _____</p>
<p>(2)財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書及び監査報告書を毎会計年度終了後2月以内に備え付けているか。</p> <p>(参考:私立学校法第47条)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 全て備え付けている。  <input type="checkbox"/> 備え付けていない。          備え付けていないもの:          _____          備え付けていない理由及びその対応予定:          _____          _____          _____</p>
<p>(3)理事等の業務について、利益相反の状態となっている事項はないか。</p> <p>(参考:私立学校法第40条の4)          学校法人と理事の利益が相反する事項については、理事は、代理権を有しない。この場合において、所轄庁は、利害関係人の請求により又は職権で、特別代理人を選任しなければならない。</p>	<p>学校法人と理事との利益が相反する事項の有無</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り</p> <p>[利益が相反する事項が有りの場合、特別代理人の選任の必要性の有無]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り</p> <p>事項: _____</p> <p>(有りの場合、特別代理人の申請日:平成 年 月 日 )          (有りの場合、特別代理人の申請日:平成 年 月 日 )          (有りの場合、特別代理人の申請日:平成 年 月 日 )</p>

## 7. 財務比率等自己点検

学校法人の経営状態に問題があるのかどうか、主要な項目について、自己点検してみましょう。

         は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検
<p>(1)消費支出比率  <math display="block">= (\text{消費支出} / \text{帰属収入}) \times 100</math>                     学校法人の負債とならない収入である帰属収入と消費支出との比率収支状況を見る基本的指標で、比率が100以下であるほど、自己資本が充実することから数値は低い方が望ましい。                      一般的に90以下が良好な状態とされる。100以上は、支出が収入を上回っている状態改善が必要。</p>	<p>使用するデータ 各年度の消費収支計算書の中の、消費支出合計値と帰属収入数値</p> <p>平成26年度 比率                      下欄にデータを入力してください。自動計算します。                      消費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">33,988,054 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">29,883,411 円</span> 消費支出比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">113.7</span></p> <p>余裕があったら、過去の分もできるだけ入力しましょう。</p> <p>平成25年度 消費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">37,420,120 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">33,442,535 円</span> 消費支出比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">111.9</span></p> <p>平成24年度 消費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">43,010,228 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">44,181,080 円</span> 消費支出比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">97.3</span></p> <p>平成23年度 消費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">53,208,835 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">54,987,321 円</span> 消費支出比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">96.8</span></p>
<p>(2)人件費比率  <math display="block">= (\text{人件費} / \text{帰属収入}) \times 100</math>                     帰属収入の何%が人件費かチェックする比率                      人件費は、学校法人の支出の大半を占め、また固定費としての性格が強い。そのため、良好な収支を維持するには人件費比率を一定以下に抑えることが必要。一旦上昇すると下げるのは容易でない、計画的に取り組むことが必要。                      比率55%未満であれば良好で、65%を超えると収支の悪化を招きやすい。                      H25年度の幼稚園の全国平均は57.0。山梨県平均は62.1となっている。</p>	<p>使用するデータ 各年度の消費収支計算書の中の、人件費数値と帰属収入数値</p> <p>平成26年度 比率                      下欄にデータを入力してください。自動計算します。                      人件費(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23,665,767 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">29,883,411 円</span> 人件費比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">79.2</span></p> <p>余裕があったら、過去の分もできるだけ入力しましょう。</p> <p>平成25年度 人件費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23,765,265 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">33,442,535 円</span> 人件費比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">71.1</span></p> <p>平成24年度 人件費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">27,233,141 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">44,181,080 円</span> 人件費比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">61.6</span></p> <p>平成23年度 人件費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">38,656,454 円</span>                      帰属収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">54,987,321 円</span> 人件費比率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">70.3</span></p>
<p>(3) A 人件費依存率(補助金を含まない)  <math display="block">= (\text{人件費} / \text{学生生徒等納付金}) \times 100</math>                     B 人件費依存率(補助金を含む)  <math display="block">= (\text{人件費} / (\text{学生生徒等納付金} + \text{補助金})) \times 100</math>                     理想的には、学生生徒納付金の範囲内で人件費が収まる状態、上記A式の値が100未満であることが理想。                      しかし、私学の場合、国、県の補助金も重要な収入源であるので、最低でも上記B式の値が100未満となることが望まれる。                      H25年度の幼稚園のA式の全国平均は126.6。山梨県平均は144.2となっている。B式のデータは集計値が無い。</p>	<p>使用するデータ 各年度の消費収支計算書の中の、人件費数値と学生生徒納付金数値及び補助金数値</p> <p>平成26年度 比率                      下欄にデータを入力してください。自動計算します。                      人件費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23,665,767 円</span>                      納付金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8,303,800 円</span>                      補助金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">16,400,000 円</span> A式 人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">285.0</span>                      B式 人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">95.8</span></p> <p>余裕があったら、過去の分もできるだけ入力しましょう。</p> <p>平成25年度 人件費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23,765,265 円</span>                      納付金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">11,712,300 円</span>                      補助金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">17,400,000 円</span> A人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">202.9</span>                      B人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">81.6</span></p> <p>平成24年度 人件費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">27,233,141 円</span>                      納付金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">17,415,600 円</span>                      補助金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">17,900,000 円</span> A人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">156.4</span>                      B人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">77.1</span></p> <p>平成23年度 人件費支出(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">38,656,454 円</span>                      納付金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23,285,800 円</span>                      補助金収入(円) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">20,000,000 円</span> A人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">166.0</span>                      B人件費依存率 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">89.3</span></p>



## 7. 財務比率等自己点検

学校法人の経営状態に問題があるのかどうか、主要な項目について、自己点検してみましょう。

は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検																					
<p>(4) 総負債比率  <math display="block">= \frac{\text{負債合計(固定負債 + 流動負債)}}{\text{総資産合計}} \times 100</math>           総資産に対する外部負債の比重を評価する重要な比率            100を超えると債務超過だが、学校は土地・建物の資産が多いので、通常は債務超過とはならない。            しかし、一旦比率が上昇すると、改善は難しく、土地・建物売却という事態に陥る危険性もある。</p>	<p>使用するデータ 各年度の貸借対照表の中の、総資産数値、総負債数値(固定負債数値、流動負債数値)</p> <p>平成26年度 比率            下欄にデータを入力してください。自動計算します。</p> <table border="1"> <tr> <td>負債の部合計(円)</td> <td>29,171,630 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資産の部合計(円)</td> <td>82,269,432 円</td> <td>総負債比率 = 35.5</td> </tr> </table> <p>余裕があったら、過去の方もできるだけ入力しましょう。</p> <table border="1"> <tr> <td>平成25年度 負債の部合計(円)</td> <td>29,954,555 円</td> <td rowspan="2">総負債比率 = 34.1</td> </tr> <tr> <td>資産の部合計(円)</td> <td>87,878,234 円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度 負債の部合計(円)</td> <td>31,642,190 円</td> <td rowspan="2">総負債比率 = 34.6</td> </tr> <tr> <td>資産の部合計(円)</td> <td>91,556,589 円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度 負債の部合計(円)</td> <td>32,333,523 円</td> <td rowspan="2">総負債比率 = 35.1</td> </tr> <tr> <td>資産の部合計(円)</td> <td>92,008,887 円</td> </tr> </table>	負債の部合計(円)	29,171,630 円		資産の部合計(円)	82,269,432 円	総負債比率 = 35.5	平成25年度 負債の部合計(円)	29,954,555 円	総負債比率 = 34.1	資産の部合計(円)	87,878,234 円	平成24年度 負債の部合計(円)	31,642,190 円	総負債比率 = 34.6	資産の部合計(円)	91,556,589 円	平成23年度 負債の部合計(円)	32,333,523 円	総負債比率 = 35.1	資産の部合計(円)	92,008,887 円
負債の部合計(円)	29,171,630 円																					
資産の部合計(円)	82,269,432 円	総負債比率 = 35.5																				
平成25年度 負債の部合計(円)	29,954,555 円	総負債比率 = 34.1																				
資産の部合計(円)	87,878,234 円																					
平成24年度 負債の部合計(円)	31,642,190 円	総負債比率 = 34.6																				
資産の部合計(円)	91,556,589 円																					
平成23年度 負債の部合計(円)	32,333,523 円	総負債比率 = 35.1																				
資産の部合計(円)	92,008,887 円																					
<p>(5) 流動比率  <math display="block">= \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100</math>           1年以内に償還する流動負債に対して、現金預金等の流動資産がどの程度用意されているか。            短期的な支払い能力を判断する重要な指標            金融機関では、200以上あれば優良とみなしており、100未満の場合は、資金繰りに窮しているとみられる。</p>	<p>使用するデータ 各年度の貸借対照表の中の、流動資産数値、流動負債数値</p> <p>平成26年度 比率            下欄にデータを入力してください。自動計算します。</p> <table border="1"> <tr> <td>流動資産(円)</td> <td>26,113,513 円</td> <td rowspan="2">流動比率 = 393.1</td> </tr> <tr> <td>流動負債(円)</td> <td>6,642,324 円</td> </tr> </table> <p>余裕があったら、過去の方もできるだけ入力しましょう。</p> <table border="1"> <tr> <td>平成25年度 流動資産(円)</td> <td>26,332,235 円</td> <td rowspan="2">流動比率 = 402.6</td> </tr> <tr> <td>流動負債(円)</td> <td>6,540,567 円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度 流動資産(円)</td> <td>29,417,613 円</td> <td rowspan="2">流動比率 = 395.2</td> </tr> <tr> <td>流動負債(円)</td> <td>7,443,200 円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度 流動資産(円)</td> <td>27,425,334 円</td> <td rowspan="2">流動比率 = 450.5</td> </tr> <tr> <td>流動負債(円)</td> <td>6,087,648 円</td> </tr> </table>	流動資産(円)	26,113,513 円	流動比率 = 393.1	流動負債(円)	6,642,324 円	平成25年度 流動資産(円)	26,332,235 円	流動比率 = 402.6	流動負債(円)	6,540,567 円	平成24年度 流動資産(円)	29,417,613 円	流動比率 = 395.2	流動負債(円)	7,443,200 円	平成23年度 流動資産(円)	27,425,334 円	流動比率 = 450.5	流動負債(円)	6,087,648 円	
流動資産(円)	26,113,513 円	流動比率 = 393.1																				
流動負債(円)	6,642,324 円																					
平成25年度 流動資産(円)	26,332,235 円	流動比率 = 402.6																				
流動負債(円)	6,540,567 円																					
平成24年度 流動資産(円)	29,417,613 円	流動比率 = 395.2																				
流動負債(円)	7,443,200 円																					
平成23年度 流動資産(円)	27,425,334 円	流動比率 = 450.5																				
流動負債(円)	6,087,648 円																					
<p>(6) 運用資産余裕比率  <math display="block">= \frac{\text{運用資産} - \text{外部負債}}{\text{消費支出合計}} \times 100</math>           運用資産 = その他の固定資産 + 流動資産            外部負債 = 総負債 - (退職給与引当金 + 前受金)</p> <p>現金預金等の運用可能資産で、借入金等の外部負債を仮に全額返済した後、現在の支出規模で今後何年運営できるか仮に計算した指標。            数値が高いほど良い(単位は年)。            平成25年度の幼稚園の全国平均は、1.2年</p>	<p>使用するデータ            各年度の貸借対照表の、その他の固定資産数値、流動資産数値、総負債数値、退職給与引当金、前受金数値( ~ )            各年度の消費支出計算書の、消費支出の部合計数値( )</p> <p>平成26年度 比率            下欄にデータを入力してください。自動計算します。</p> <table border="1"> <tr> <td>その他の固定資産(円)</td> <td>0 円</td> <td rowspan="6">余裕比率 = -7.01 年</td> </tr> <tr> <td>流動資産(円)</td> <td>26,113,513 円</td> </tr> <tr> <td>負債の部合計(円)</td> <td>29,171,630 円</td> </tr> <tr> <td>退職給与引当金(円)</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>前受金(円)</td> <td>676,000 円</td> </tr> <tr> <td>消費支出合計(円)</td> <td>33,980,034 円</td> </tr> </table>	その他の固定資産(円)	0 円	余裕比率 = -7.01 年	流動資産(円)	26,113,513 円	負債の部合計(円)	29,171,630 円	退職給与引当金(円)	0 円	前受金(円)	676,000 円	消費支出合計(円)	33,980,034 円								
その他の固定資産(円)	0 円	余裕比率 = -7.01 年																				
流動資産(円)	26,113,513 円																					
負債の部合計(円)	29,171,630 円																					
退職給与引当金(円)	0 円																					
前受金(円)	676,000 円																					
消費支出合計(円)	33,980,034 円																					

## 7. 財務比率等自己点検

学校法人の経営状態に問題があるのかどうか、主要な項目について、自己点検してみましょう。

          は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検																																																
<p>(7)教職員一人当たり人件費 =教職員人件費/教職員数</p> <p>本数値は、平均値となるので、実際の経営分析に当たっては、年齢構成等についても考慮する必要がある。 H25年度の全国平均(専任)、教員一人当たり:高819万円、中805万円、小752万円、幼401万円。職員一人当たり:高672万円、中617万円、小600万円、幼371万円。</p>	<p>使用するデータ 各年度の消費収支計算書の中の、教員人件費、職員人件費 教職員数</p> <p>法人が経営している校種毎に入力してください。</p> <p>[高等学校]平成26年度 一人当たり人件費 下欄にデータを入力してください。自動計算します。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">教員人件費(円)</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black; text-align: center;">97,115,441 円</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>職員人件費(円)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">23,412,133 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">20 人</td> <td>教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.856</span> 千円</td> </tr> <tr> <td>職員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">6 人</td> <td>職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.902</span> 千円</td> </tr> </table> <p>[中学校]平成26年度 一人当たり人件費 下欄にデータを入力してください。自動計算します。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">教員人件費(円)</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black; text-align: center;">59,114,521 円</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>職員人件費(円)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">11,126,475 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">13 人</td> <td>教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.547</span> 千円</td> </tr> <tr> <td>職員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">3 人</td> <td>職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.709</span> 千円</td> </tr> </table> <p>[小学校]平成26年度 一人当たり人件費 下欄にデータを入力してください。自動計算します。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">教員人件費(円)</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black; text-align: center;">48,863,421 円</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>職員人件費(円)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">6,723,646 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">11 人</td> <td>教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.442</span> 千円</td> </tr> <tr> <td>職員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">2 人</td> <td>職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.362</span> 千円</td> </tr> </table> <p>[幼稚園]平成26年度 一人当たり人件費 下欄にデータを入力してください。自動計算します。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">教員人件費(円)</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black; text-align: center;">23,232,421 円</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>職員人件費(円)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">4,832,345 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">7 人</td> <td>教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.319</span> 千円</td> </tr> <tr> <td>職員数(人)</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">2 人</td> <td>職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">2.416</span> 千円</td> </tr> </table>	教員人件費(円)	97,115,441 円		職員人件費(円)	23,412,133 円		教員数(人)	20 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.856</span> 千円	職員数(人)	6 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.902</span> 千円	教員人件費(円)	59,114,521 円		職員人件費(円)	11,126,475 円		教員数(人)	13 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.547</span> 千円	職員数(人)	3 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.709</span> 千円	教員人件費(円)	48,863,421 円		職員人件費(円)	6,723,646 円		教員数(人)	11 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.442</span> 千円	職員数(人)	2 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.362</span> 千円	教員人件費(円)	23,232,421 円		職員人件費(円)	4,832,345 円		教員数(人)	7 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.319</span> 千円	職員数(人)	2 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">2.416</span> 千円
教員人件費(円)	97,115,441 円																																																
職員人件費(円)	23,412,133 円																																																
教員数(人)	20 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.856</span> 千円																																															
職員数(人)	6 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.902</span> 千円																																															
教員人件費(円)	59,114,521 円																																																
職員人件費(円)	11,126,475 円																																																
教員数(人)	13 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.547</span> 千円																																															
職員数(人)	3 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.709</span> 千円																																															
教員人件費(円)	48,863,421 円																																																
職員人件費(円)	6,723,646 円																																																
教員数(人)	11 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">4.442</span> 千円																																															
職員数(人)	2 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.362</span> 千円																																															
教員人件費(円)	23,232,421 円																																																
職員人件費(円)	4,832,345 円																																																
教員数(人)	7 人	教員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">3.319</span> 千円																																															
職員数(人)	2 人	職員一人当たり人件費 = <span style="background-color: yellow;">2.416</span> 千円																																															

8. 法人の現況に係る自己点検(法人全体)

点検事項	自己点検の状況 (該当する事項にチェック、必要事項を記入)
<p>(1) 収益事業の実施の有無            (参考:私立学校法第26条、第30条)            学校法人は、教育に支障のない限り、経営に充てるため、収益を目的とする事業を行うことができる。            収益事業に関する会計は、特別会計として経理しなければならない。            収益事業の種類等は、寄附行為に定めなければならない。</p>	<p>収益事業の実施の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない</p> <p>実施している場合  <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計としている <input type="checkbox"/> 特別会計としていない  <input checked="" type="checkbox"/> 寄附行為に定めてい <input type="checkbox"/> 寄附行為に定めていない</p>
<p>(2) 車両の保有状況</p>	<p>スクールバスの所有の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 保有している 保有台数 <input type="text" value="2"/> 台 車検証 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> 不明  <input type="checkbox"/> 保有していない</p> <p>乗用車の保有の有無  <input type="checkbox"/> 保有している 保有台数 <input type="text" value=""/> 台 車検証 <input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> 不明  <input checked="" type="checkbox"/> 保有していない 使用目的 <input type="text" value=""/></p> <p>原付、自動二輪の保有の有無  <input type="checkbox"/> 保有している 保有台数 <input type="text" value=""/> 台  <input checked="" type="checkbox"/> 保有していない 使用目的 <input type="text" value=""/></p> <p>安全運転管理者の選任、届出の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 選任、届出済み <input type="checkbox"/> 未選任</p>
<p>(3) 定期健康診断実施状況</p>	<p>教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している H26実施数 幼 <input type="text" value="1"/> 回 小 <input type="text" value="1"/> 回 中 <input type="text" value="1"/> 回 高 <input type="text" value="1"/> 回  <input type="checkbox"/> 実施していない</p> <p>児童生徒 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している H26実施数 幼 <input type="text" value="1"/> 回 小 <input type="text" value="1"/> 回 中 <input type="text" value="1"/> 回 高 <input type="text" value="1"/> 回  <input type="checkbox"/> 実施していない</p>
<p>(4) 教職員研修実施状況 法人全体</p>	<p>教員 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している H26実施回数 学内 <input type="text" value="5"/> 回  <input type="checkbox"/> 実施していない 学外 <input type="text" value="5"/> 回</p> <p>職員 <input type="checkbox"/> 実施している H26実施回数 学内 <input type="text" value=""/> 回  <input checked="" type="checkbox"/> 実施していない 学外 <input type="text" value=""/> 回</p>

8. 法人の現況に係る自己点検 (高校について)

は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検の状況 ( 該当する事項にチェック、必要事項を記入)																																				
<p>(1) 生徒数、教員数、教員一人当たり生徒数</p> <p>生徒数等の推移の確認                      教員一人当たり生徒数は、多い方が経営面では効率的だが、多すぎると教育条件の悪化を招くことにもなる。平成26年度の全国平均は16.2人と なっている。                      定員充足率は、一般的に100%に近づくことが良いが大幅な定員超過は問題。一方、充足率が低い状況が継続している場合には、法人規模の見直しも必要と考えられる。H26全国平均は81.9%。</p>	<p>空欄に園児数、教員数、認可定員数を入力してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数(人)</td> <td>504</td> <td>533</td> <td>534</td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>認可定員数(人)</td> <td>550</td> <td>550</td> <td>550</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数前年度比(%)</td> <td></td> <td>105.8%</td> <td>100.2%</td> </tr> <tr> <td>教員一人当たり生徒数(人)</td> <td>14.8</td> <td>15.7</td> <td>15.7</td> </tr> <tr> <td>定員充足率(%)</td> <td>91.6%</td> <td>96.9%</td> <td>97.1%</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	生徒数(人)	504	533	534	教員数(人)	34	34	36	認可定員数(人)	550	550	550		H24	H25	H26	生徒数前年度比(%)		105.8%	100.2%	教員一人当たり生徒数(人)	14.8	15.7	15.7	定員充足率(%)	91.6%	96.9%	97.1%				
	H24	H25	H26																																		
生徒数(人)	504	533	534																																		
教員数(人)	34	34	36																																		
認可定員数(人)	550	550	550																																		
	H24	H25	H26																																		
生徒数前年度比(%)		105.8%	100.2%																																		
教員一人当たり生徒数(人)	14.8	15.7	15.7																																		
定員充足率(%)	91.6%	96.9%	97.1%																																		
<p>(2) 学級数及び学級の規模</p> <p>設置基準では、 1学級40人以下が原則</p>	<p>総学級数(下欄に入力してください) = <input type="text" value="23"/>クラス</p> <p>学級の状況(該当する項目をチェック)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> すべて40人以下の学級</p> <p><input type="checkbox"/> 40人を超える学級がある <input type="text" value="40"/>人を超える学級数を下欄に記入 <input type="text" value=""/>クラス</p>																																				
<p>(3) 教職員数の推移</p> <p>教員等の設置基準                      教諭数については、山梨県私立高等学校の設置等の認可に係る審査基準第9条第1項を参照                      教諭は、特別の事情のもと、助教諭又は講師で代替可                      養護教諭を置くよう努めること                      必要に応じて相当数の実習助手を置くものとする                      事務職員については、山梨県私立高等学校の設置等の認可に係る審査基準第10条を参照</p>	<p>空欄に人数を入力してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専任教諭数</td> <td>27</td> <td>32</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>専任助教諭・講師数</td> <td>5</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>養護教諭数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>実習助手数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務職員数</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退職教職員数</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>採用教職員数</td> <td></td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	専任教諭数	27	32	31	専任助教諭・講師数	5		3	養護教諭数	1	1	1	実習助手数				事務職員数	9	9	9		H24	H25	H26	退職教職員数		3	1	採用教職員数		1	3
	H24	H25	H26																																		
専任教諭数	27	32	31																																		
専任助教諭・講師数	5		3																																		
養護教諭数	1	1	1																																		
実習助手数																																					
事務職員数	9	9	9																																		
	H24	H25	H26																																		
退職教職員数		3	1																																		
採用教職員数		1	3																																		
<p>(4) 施設の現況</p>	<p>耐震化の状況                      校舎の全棟につき、その内訳を下欄に入力してください。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>全棟数</td> <td>6棟</td> </tr> <tr> <td>昭和57年以降建築の棟数</td> <td>4棟</td> </tr> <tr> <td>昭和56年以前建築の棟数</td> <td>2棟</td> </tr> <tr> <td>56年以前建築で、耐震診断実施棟数</td> <td>2棟</td> </tr> <tr> <td>診断の結果耐震性があった棟数</td> <td>2棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>耐震性がある棟数( + )</td> <td>6棟</td> </tr> <tr> <td>耐震化率%(( + ) / )</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>今後の施設整備、耐震改修の予定(該当項目をチェック)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 今のところ無い</p> <p><input type="checkbox"/> 予定あり、又は、検討中</p> <p>時期: <input type="text"/></p> <p>内容: <input type="text"/></p> <p>施設整備等に当たっての問題点等(自由に記載してください)</p> <input type="text"/>	全棟数	6棟	昭和57年以降建築の棟数	4棟	昭和56年以前建築の棟数	2棟	56年以前建築で、耐震診断実施棟数	2棟	診断の結果耐震性があった棟数	2棟	耐震性がある棟数( + )	6棟	耐震化率%(( + ) / )	100.0%																						
全棟数	6棟																																				
昭和57年以降建築の棟数	4棟																																				
昭和56年以前建築の棟数	2棟																																				
56年以前建築で、耐震診断実施棟数	2棟																																				
診断の結果耐震性があった棟数	2棟																																				
耐震性がある棟数( + )	6棟																																				
耐震化率%(( + ) / )	100.0%																																				

8. 法人の現況に係る自己点検(中学について)

は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検の状況 ( 該当する事項にチェック、必要事項を記入)																																
<p>(1) 生徒数、教員数、教員一人当たり生徒数</p> <p>生徒数等の推移の確認                      教員一人当たり生徒数は、多い方が経営面では効率的だが、多すぎると教育条件の悪化を招くことにもなる。平成26年度の全国平均は15.0人となっている。                      定員充足率は、一般的に100%に近づくことが良いが大幅な定員超過は問題。一方、充足率が低い状況が続いている場合には、法人規模の見直しも必要と考えられる。H26全国平均は73.3%。</p>	<p>空欄に園児数、教員数、認可定員数を入力してください。 ▲ 高等学校の記入例を参考にしてください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>認可定員数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数前年度比(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員一人当たり生徒数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定員充足率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	生徒数(人)				教員数(人)				認可定員数(人)					H24	H25	H26	生徒数前年度比(%)				教員一人当たり生徒数(人)				定員充足率(%)			
	H24	H25	H26																														
生徒数(人)																																	
教員数(人)																																	
認可定員数(人)																																	
	H24	H25	H26																														
生徒数前年度比(%)																																	
教員一人当たり生徒数(人)																																	
定員充足率(%)																																	
<p>(2) 学級数及び学級の規模</p> <p>設置基準では、 1学級40人以下が原則</p>	<p>総学級数(下欄に入力してください) = <input style="width:50px;" type="text"/> クラス</p> <p>学級の状況(該当する項目をチェック)</p> <p><input type="checkbox"/> すべて40人以下の学級</p> <p><input type="checkbox"/> 40人を超える学級がある      40人を超える学級数を下欄に記入  <input style="width:50px;" type="text"/> クラス</p>																																
<p>(3) 教職員数の推移</p> <p>教員等の設置基準                      教諭等は、1学級当たり1人以上設置                      教諭は、特別の事情のもと、助教諭又は講師で代替可</p>	<p>空欄に人数を入力してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教諭数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>助教諭・講師数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退職教職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>採用教職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	教諭数				助教諭・講師数				事務職員数					H24	H25	H26	退職教職員数				採用教職員数							
	H24	H25	H26																														
教諭数																																	
助教諭・講師数																																	
事務職員数																																	
	H24	H25	H26																														
退職教職員数																																	
採用教職員数																																	
<p>(4) 施設の現況</p>	<p>耐震化の状況</p> <p>校舎の全棟につき、その内訳を下欄に入力してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>全棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>昭和57年以降建築の棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>昭和56年以前建築の棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>56年以前建築で、耐震診断実施棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>診断の結果耐震性があった棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>耐震性がある棟数( + )</td> <td></td> <td>0 棟</td> </tr> <tr> <td>耐震化率% (( + ) / )</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>今後の施設整備、耐震改修の予定(該当項目をチェック)</p> <p><input type="checkbox"/> 今のところ無い</p> <p><input type="checkbox"/> 予定あり、又は、検討中</p> <p>時期: <input style="width:100%;" type="text"/></p> <p>内容: <input style="width:100%;" type="text"/></p> <p>施設整備等に当たったの問題点等(自由に記載してください)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	全棟数		棟	昭和57年以降建築の棟数		棟	昭和56年以前建築の棟数		棟	56年以前建築で、耐震診断実施棟数		棟	診断の結果耐震性があった棟数		棟	耐震性がある棟数( + )		0 棟	耐震化率% (( + ) / )													
全棟数		棟																															
昭和57年以降建築の棟数		棟																															
昭和56年以前建築の棟数		棟																															
56年以前建築で、耐震診断実施棟数		棟																															
診断の結果耐震性があった棟数		棟																															
耐震性がある棟数( + )		0 棟																															
耐震化率% (( + ) / )																																	

8. 法人の現況に係る自己点検 (小学校について)

は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検の状況 ( 該当する事項にチェック、必要事項を記入)																																
<p>(1) 生徒数、教員数、教員一人当たり生徒数</p> <p>生徒数等の推移の確認                      教員一人当たり生徒数は、多い方が経営面では効率的だが、多すぎると教育条件の悪化を招くことにもなる。平成26年度の全国平均は15.3人となっている。                      定員充足率は、一般的に100%に近づくことが良いが大幅な定員超過は問題。一方、充足率が低い状況が継続している場合には、法人規模の見直しも必要と考えられる。H26全国平均は77.1%。</p>	<p>空欄に園児数、教員数、認可定員数を入力してください。 <span style="float:right;">▲ 高等学校の記入例を参考にしてください。</span></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>認可定員数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数前年度比(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員一人当たり生徒数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定員充足率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	生徒数(人)				教員数(人)				認可定員数(人)					H24	H25	H26	生徒数前年度比(%)				教員一人当たり生徒数(人)				定員充足率(%)			
	H24	H25	H26																														
生徒数(人)																																	
教員数(人)																																	
認可定員数(人)																																	
	H24	H25	H26																														
生徒数前年度比(%)																																	
教員一人当たり生徒数(人)																																	
定員充足率(%)																																	
<p>(2) 学級数及び学級の規模</p> <p>設置基準では、 1学級40人以下が原則</p>	<p>総学級数(下欄に入力してください) = <input style="width:50px;" type="text"/> クラス</p> <p>学級の状況(該当する項目をチェック)</p> <p><input type="checkbox"/> すべて40人以下の学級</p> <p><input type="checkbox"/> 40人を超える学級がある <span style="margin-left: 50px;">40人を超える学級数を下欄に記入</span>  <span style="margin-left: 150px;"><input style="width:50px;" type="text"/> クラス</span></p>																																
<p>(3) 教職員数の推移</p> <p>教員等の設置基準                      教諭等は、1学級当たり1人以上設置                      教諭は、特別の事情のもと、助教諭又は講師で代替可</p>	<p>空欄に人数を入力してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教諭数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>助教諭・講師数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退職教職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>採用教職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	教諭数				助教諭・講師数				事務職員数					H24	H25	H26	退職教職員数				採用教職員数							
	H24	H25	H26																														
教諭数																																	
助教諭・講師数																																	
事務職員数																																	
	H24	H25	H26																														
退職教職員数																																	
採用教職員数																																	
<p>(4) 施設の現況</p>	<p>耐震化の状況</p> <p>校舎の全棟につき、その内訳を下欄に入力してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>全棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>昭和57年以降建築の棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>昭和56年以前建築の棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>56年以前建築で、耐震診断実施棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> <tr> <td>診断の結果耐震性があった棟数</td> <td></td> <td>棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>耐震性がある棟数( + )</td> <td></td> <td>0 棟</td> </tr> <tr> <td>耐震化率% (( + ) / )</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>今後の施設整備、耐震改修の予定(該当項目をチェック)</p> <p><input type="checkbox"/> 今のところ無い</p> <p><input type="checkbox"/> 予定あり、又は、検討中</p> <p>時期: <input style="width:100%;" type="text"/></p> <p>内容: <input style="width:100%; height:50px;" type="text"/></p> <p>施設整備等に当たったの問題点等(自由に記載してください)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	全棟数		棟	昭和57年以降建築の棟数		棟	昭和56年以前建築の棟数		棟	56年以前建築で、耐震診断実施棟数		棟	診断の結果耐震性があった棟数		棟	耐震性がある棟数( + )		0 棟	耐震化率% (( + ) / )													
全棟数		棟																															
昭和57年以降建築の棟数		棟																															
昭和56年以前建築の棟数		棟																															
56年以前建築で、耐震診断実施棟数		棟																															
診断の結果耐震性があった棟数		棟																															
耐震性がある棟数( + )		0 棟																															
耐震化率% (( + ) / )																																	

8. 法人の現況に係る自己点検 (幼稚園について)

は自動計算。入力不要

点検事項	自己点検の状況 ( 該当する事項にチェック、必要事項を記入)																																
<p>(1) 園児数、教員数、教員一人当たり園児数</p> <p>園児数等の推移の確認                      教員一人当たり園児数は、多い方が経営面では効率的だが、多すぎると教育条件の悪化を招くことにもなる。平成26年度の全国平均は14.2人となっている。                      定員充足率は、一般的に100%に近づくことが良いが大幅な定員超過は問題。一方、充足率が低い状況が継続している場合には、法人規模の見直しも必要と考えられる。H26全国平均は76.9%。</p>	<p>空欄に園児数、教員数、認可定員数を入力してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園児数(人)</td> <td>143</td> <td>141</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>教員数(人)</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>認可定員数(人)</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園児数前年度比(%)</td> <td></td> <td>98.6%</td> <td>98.6%</td> </tr> <tr> <td>教員一人当たり園児数(人)</td> <td>13.0</td> <td>12.8</td> <td>12.6</td> </tr> <tr> <td>定員充足率(%)</td> <td>71.5%</td> <td>70.5%</td> <td>69.5%</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	園児数(人)	143	141	139	教員数(人)	11	11	11	認可定員数(人)	200	200	200		H24	H25	H26	園児数前年度比(%)		98.6%	98.6%	教員一人当たり園児数(人)	13.0	12.8	12.6	定員充足率(%)	71.5%	70.5%	69.5%
	H24	H25	H26																														
園児数(人)	143	141	139																														
教員数(人)	11	11	11																														
認可定員数(人)	200	200	200																														
	H24	H25	H26																														
園児数前年度比(%)		98.6%	98.6%																														
教員一人当たり園児数(人)	13.0	12.8	12.6																														
定員充足率(%)	71.5%	70.5%	69.5%																														
<p>(2) 学級数及び学級の規模</p> <p>設置基準では、 1学級35人以下が原則</p>	<p>総学級数(下欄に入力してください) = <input style="width:50px;" type="text" value="6"/> クラス</p> <p>学級の状況(該当する項目をチェック)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> すべて35人以下の学級</p> <p><input type="checkbox"/> 35人を超える学級がある      35人を超える学級数を下欄に記入 <input style="width:50px;" type="text"/> クラス</p>																																
<p>(3) 教職員数の推移 教員等の設置基準 園長のほか、各学級ごとに専任教員一人設置(1/3の範囲内で、助教諭・講師でも可) 養護教諭、事務職員を設置するように努めること</p>	<p>空欄に人数を入力してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専任教諭数</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>専任助教諭・講師数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>養護教員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務職員数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退職教職員数</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>採用教職員数</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	専任教諭数	11	11	11	専任助教諭・講師数				養護教員数				事務職員数					H24	H25	H26	退職教職員数	1	3	1	採用教職員数	1	3	1
	H24	H25	H26																														
専任教諭数	11	11	11																														
専任助教諭・講師数																																	
養護教員数																																	
事務職員数																																	
	H24	H25	H26																														
退職教職員数	1	3	1																														
採用教職員数	1	3	1																														
<p>(4) 施設の現況</p>	<p>耐震化の状況 幼稚園舎の全棟につき、その内訳を下欄に入力してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>全棟数</td> <td>1棟</td> </tr> <tr> <td>昭和57年以降建築の棟数</td> <td>0棟</td> </tr> <tr> <td>昭和56年以前建築の棟数</td> <td>1棟</td> </tr> <tr> <td>56年以前建築で、耐震診断実施棟数</td> <td>1棟</td> </tr> <tr> <td>診断の結果耐震性があった棟数</td> <td>1棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動計算されます。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>耐震性がある棟数( + )</td> <td>1棟</td> </tr> <tr> <td>耐震化率% (( + ) / )</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>今後の施設整備、耐震改修の予定(該当項目をチェック)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 今のところ無い</p> <p><input type="checkbox"/> 予定あり、又は、検討中</p> <p>時期: <input style="width:100%;" type="text"/></p> <p>内容: <input style="width:100%;" type="text"/></p> <p>施設整備等に当たったの問題点等(自由に記載してください)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	全棟数	1棟	昭和57年以降建築の棟数	0棟	昭和56年以前建築の棟数	1棟	56年以前建築で、耐震診断実施棟数	1棟	診断の結果耐震性があった棟数	1棟	耐震性がある棟数( + )	1棟	耐震化率% (( + ) / )	100.0%																		
全棟数	1棟																																
昭和57年以降建築の棟数	0棟																																
昭和56年以前建築の棟数	1棟																																
56年以前建築で、耐震診断実施棟数	1棟																																
診断の結果耐震性があった棟数	1棟																																
耐震性がある棟数( + )	1棟																																
耐震化率% (( + ) / )	100.0%																																

8. 法人の現況に係る自己点検(給与、授業料等)(高等学校のみ記入)

点検事項	自己点検の状況 (該当する事項にチェック、必要事項を記入)																																								
<p>(1) 教職員給与等の現況</p> <p><b>右欄記載要領</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月額平均給与とは、本俸と期末手当、その他の手当の合計額を12月で除した、一人当たり平均額</li> <li>・初任給は、月額本俸額。対象者が無かった場合でも、基準額を記載</li> <li>・平均給与はH24～H26の3ヶ年の実績</li> <li>・初任給はH25～H27の3ヶ年の実績</li> <li>・初任給の「その他」に該当する場合は、備考欄に具体的種別等を記載</li> </ul>	<p style="text-align: right;">▲ <b>左欄記載要領に沿って記入</b></p> <p>教職員月額平均給与額(円)</p> <table border="1" data-bbox="643 280 1174 434"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長</td> <td>843,957</td> <td>853,214</td> <td>876,521</td> </tr> <tr> <td>教員</td> <td>547,521</td> <td>532,154</td> <td>554,631</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>100,441</td> <td>97,199</td> <td>94,305</td> </tr> <tr> <td>事務職員</td> <td>263,773</td> <td>269,186</td> <td>271,964</td> </tr> </tbody> </table> <p>教員初任給(月額本俸額)(円)</p> <table border="1" data-bbox="643 521 1316 649"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大卒</td> <td>210,000</td> <td>210,000</td> <td>212,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>短大卒</td> <td>190,000</td> <td>190,000</td> <td>191,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	H24	H25	H26	校長	843,957	853,214	876,521	教員	547,521	532,154	554,631	講師	100,441	97,199	94,305	事務職員	263,773	269,186	271,964	区分	H25	H26	H27	備考	大卒	210,000	210,000	212,000		短大卒	190,000	190,000	191,000		その他				
区分	H24	H25	H26																																						
校長	843,957	853,214	876,521																																						
教員	547,521	532,154	554,631																																						
講師	100,441	97,199	94,305																																						
事務職員	263,773	269,186	271,964																																						
区分	H25	H26	H27	備考																																					
大卒	210,000	210,000	212,000																																						
短大卒	190,000	190,000	191,000																																						
その他																																									
<p>(2) 生徒納付金等</p> <p><b>右欄記載要領</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25～H27の3ヶ年の実績</li> <li>・納付金及び手数料のその他については、その具体的内容も下段に記載</li> </ul>	<p style="text-align: right;">▶ <b>左欄記載要領に沿って記入</b></p> <p>生徒納付金(円)</p> <table border="1" data-bbox="643 730 1246 880"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業料</td> <td>280,000</td> <td>280,000</td> <td>292,000</td> </tr> <tr> <td>入学金</td> <td>150,000</td> <td>150,000</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>施設整備費</td> <td>150,000</td> <td>150,000</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>その他の内訳 <input style="width: 200px;" type="text"/></p> <p>手数料(円)</p> <table border="1" data-bbox="643 1010 1246 1099"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入学検定料</td> <td>15,000</td> <td>15,000</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>その他の内訳 <input style="width: 200px;" type="text"/></p>	区分	H25	H26	H27	授業料	280,000	280,000	292,000	入学金	150,000	150,000	150,000	施設整備費	150,000	150,000	150,000	その他				区分	H25	H26	H27	入学検定料	15,000	15,000	15,000	その他											
区分	H25	H26	H27																																						
授業料	280,000	280,000	292,000																																						
入学金	150,000	150,000	150,000																																						
施設整備費	150,000	150,000	150,000																																						
その他																																									
区分	H25	H26	H27																																						
入学検定料	15,000	15,000	15,000																																						
その他																																									



9. 諸規程・計画及び諸帳簿の整備状況

点検事項	自己点検の状況 ( 該当する事項にチェック、必要事項を記入)
(1) 諸規程・計画の整備状況	<p>授業料等減免規程 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>文書取扱規程 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない            往復文書処理簿 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>就業規則 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>給与規程 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>旅費規程 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>経理規程 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>消防計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない            防火管理者の選任の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 選任済み <input type="checkbox"/> 未選任</p>
(2) 諸帳簿の整備状況	<p>総勘定元帳に相当するものはあるか  <input checked="" type="checkbox"/> ある 相当するものの場合の帳簿名 <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>資金収支元帳に相当するものはあるか  <input checked="" type="checkbox"/> ある 相当するものの場合の帳簿名 <input type="text" value="総勘定元帳で対応"/></p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>現金出納帳に相当するものはあるか  <input checked="" type="checkbox"/> ある 相当するものの場合の帳簿名 <input type="text" value="預金口座元帳"/></p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>預金出納帳に相当するものはあるか  <input checked="" type="checkbox"/> ある 相当するものの場合の帳簿名 <input type="text" value="総勘定元帳で対応"/></p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>授業料台帳は作成されているか  <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>給与台帳は作成されているか  <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>固定資産台帳は作成されているか  <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>借入金台帳は作成されているか  <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p> <p>基本金台帳は作成されているか  <input checked="" type="checkbox"/> 作成している <input type="checkbox"/> 作成していない</p>